

1 本会議審議経過

○平成25年10月15日(火)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	相原 久美子君
経済産業委員長	増子 輝彦君
国土交通委員長	加藤 敏幸君
国家基本政策委員長	藤田 幸久君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	水岡 俊一君
経済産業委員長	大久保 勉君
国土交通委員長	藤本 祐司君
国家基本政策委員長	長浜 博行君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、
東日本大震災からの復興に当たり、その総

合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**、
原子力に関する諸問題を調査するため委員25名から成る**原子力問題特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、
議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時7分

再開 午後2時41分

日程第2 会期の件

本件は、全会一致をもって53日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に関する決議案(中曽根弘文君外8名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、橋本聖子君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対1にて可決された。

下村国務大臣は、本決議について所信を述べた。

元本院副議長松尾官平君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

議員中村博彦君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、小林正夫君が哀悼の辞を述べた。

散会 午後3時30分

○平成25年10月17日(木)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

郡司彰君、脇雅史君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時34分

○平成25年10月18日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、中西健治君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時43分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、市田忠義君、西村まさみ君、宮沢洋一君、野田国義君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員関口昌一君、藤井基之君、前川清成君、同予備員松村祥史君、西田実仁君、水野賢一君、裁判官訴追委員岡田広君、小泉昭男君、野上浩太郎君、水岡俊一君、荒木清寛君、同予備員福岡資麿君、江口克彦君、小野次郎君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

有村 治子君

二之湯 智君

松村 祥史君

吉田 博美君

魚住 裕一郎君

同予備員

若林 健太君(第1順位)

井上 義行君(第3順位)

仁比 聡平君(第4順位)

裁判官訴追委員

片山 さつき君

北川イッセイ君

佐藤 ゆかり君

中川 雅治君

松下 新平君

有田 芳生君

前川 清成君

谷合 正明君

小野 次郎君

同予備員

山田 俊男君(第1順位)

丸川 珠代君(第2順位)

薬師寺みちよ君(第3順位)

井上 哲士君(第4順位)

辰巳 孝太郎君(第5順位)

皇室会議予備議員

溝手 颯正君(第1順位)

郡司 彰君(第2順位)

皇室経済会議予備議員

脇 雅史君(第1順位)

斎藤 嘉隆君(第2順位)

検察官適格審査会委員

山本 順三君

徳永 エリ君

同予備委員

古川 俊治君(山本順三君の予備委員)

渡辺美知太郎君(徳永エリ君の予備委員)

日本ユネスコ国内委員会委員

猪口 邦子君

松山 政司君

那谷屋 正義君

国土審議会委員

伊達 忠一君

山谷 えり子君

長沢 広明君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

鶴保 庸介君

柳本 卓治君

羽田 雄一郎君

西田 実仁君

各種委員の順位変更

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員

真山 勇一君(第4順位を第2順位に変更)

散会 午後3時2分

○平成25年11月6日(水)

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員田中直紀君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員田中直紀君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

溝手顕正君は、祝辞を述べた。

田中直紀君は、謝辞を述べた。

日程第1 消費者の財産的被害の集団的な回復のための民事の裁判手続の特例に関する法律案(趣旨説明)

本件は、森国務大臣から趣旨説明があった後、森本真治君が質疑をした。

散会 午前10時49分

○平成25年11月8日(金)

開会 午前10時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、国家安全保障に関連する諸法案を審査するため委員30名から成る**国家安全保障に関する特別委員会**を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、検査官に河戸光彦君を任命することに賛成229、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、総合科学技術会議議員に中西宏明君、電波監理審議会委員に前田忠昭君を任命することに賛成219、反対12にて同意することに決し、食品安全委員会委員に熊谷進君、特定個人情報保護委員会委員に阿部孝夫君、日本放送協会経営委員会委員に石原進君を任命することに賛成215、反対16にて同意することに決し、

特定個人情報保護委員会委員長に堀部政男君、同委員に手塚悟君、証券取引等監視委員会委員長に佐渡賢一君を任命することに賛成228、反対3にて同意することに決し、証券取引等監視委員会委員に園マリ君、吉田正之君、電気通信紛争処理委員会委員に中山隆夫君、荒川薫君、小野武美君、平沢郁子君、山本和彦君、中央更生保護審査会委員に小川清美君、運輸審議会委員に鷹箸有宇壽君、河野康子君、運輸安全委員会委員に田村貞雄君、横山茂君、松本陽君、岡村美好君、富井規雄君、公害健康被害補償不服審査会委員に岡本美保子君を任命することに賛成229、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に長谷川三千子君、百田尚樹君、本田勝彦君を任命することに賛成154、反対77にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に中島尚正君を任命することに賛成156、反対75にて同意することに決した。

安全保障会議設置法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、菅国務大臣から趣旨説明があった後、佐藤正久君、大野元裕君、石川博崇君、井上義行君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 万国郵便連合一般規則（二千十二年のドーハ大会議において改正され、及び採択されたもの）及び万国郵便条約の締結について承認を求めるの件

日程第2 郵便送金業務に関する約定の締結について承認を求めるの件

日程第3 政府調達に関する協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成232、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第3は賛成219、反対13にて承認することに決

した。

散会 午前11時56分

○平成25年11月13日(水)

開会 午前10時1分

議長は、議員山本太郎君に対して厳重注意した旨発言した。

議員アントニオ猪木君を懲罰に付するの動議(水落敏栄君外7名提出)

本動議は、水落敏栄君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対8にて可決された。

議長は、議員アントニオ猪木君懲罰事犯の件を懲罰委員会に付託する旨を告げた。

特別会計に関する法律等の一部を改正する等の法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、磯崎哲史君が質疑をした。

日程第1 電気事業法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対29にて可決された。

日程第2 海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対16にて可決された。

日程第3 生活保護法の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第4 生活困窮者自立支援法案(内閣提出)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対16にて可決された。

散会 午前10時45分

○平成25年11月15日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 独立行政法人原子力安全基盤機構の解散に関する法律案(内閣提出、

衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対29にて可決された。

日程第2 特別会計に関する法律等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対32にて可決された。

日程第3 自衛隊法の一部を改正する法律案(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対15にて可決された。

日程第4 国家公務員の配偶者同行休業に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 地方公務員法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気発電の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対1にて可決された。

国会職員の配偶者同行休業に関する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する

る件

参議院法制局職員定員規程の一部改正に関する件

以上両件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案及び参議院法制局職員定員規程の一部を改正する規程案を全会一致をもって可決した。

散会 午前10時19分

○平成25年11月20日(水)

開会 午前10時1分

公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、下村文部科学大臣から趣旨説明があった後、那谷屋正義君が質疑をした。

産業競争力強化法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、茂木経済産業大臣から趣旨説明があった後、岩井茂樹君、若松謙維君、松田公太君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法等の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対18にて可決された。

日程第2 自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律案(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 薬事法等の一部を改正する法律案(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

日程第4 再生医療等の安全性の確保等に関する法律案(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審

査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成217、反対12にて可決、日程第4は賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時9分

○平成25年11月22日(金)

開会 午前10時11分

日程第1 議員アントニオ猪木君懲罰事犯の件

本件は、懲罰委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対8にて委員長報告のとおり30日間の登院停止とすることに決した。

議長は、国会法第122条第3号の規定により、議員アントニオ猪木君に対し、30日間の登院停止を命ずる旨の宣告をした。

国家戦略特別区域法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、新藤国務大臣から趣旨説明があった後、有田芳生君、山下芳生君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 投資の促進及び保護に関する日本国政府とパプアニューギニア独立国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 投資の自由化、促進及び保護に関する日本国とコロンビア共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第4 投資の促進及び保護に関する日本国とクウェート国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第5 投資の促進、円滑化及び保護に関する日本国政府、大韓民国政府及び中華人民共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第6 投資の促進及び保護に関する日本国とイラク共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上5件は、外交防衛委員長から委員会審

査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第7 東南海・南海地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第8 首都直下地震対策特別措置法案(衆議院提出)

以上両案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7は賛成228、反対0にて全会一致をもって可決、日程第8は賛成217、反対12にて可決された。

散会 午前11時18分

○平成25年11月27日(水)

開会 午前10時6分

特定秘密の保護に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、森国務大臣から趣旨説明があった後、宇都隆史君、櫻井充君、矢倉克夫君、真山勇一君、仁比聡平君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 安全保障会議設置法等の一部を改正する法律案(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

本案は、国家安全保障に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対18にて可決された。

日程第2 裁判官の配偶者同行休業に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、

押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成154、反対77にて可決された。

日程第4 交通政策基本法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第5条第1項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めの件(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

以上両件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成217、反対12にて可決、日程第5は賛成228、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

散会 午後0時42分

○平成25年12月4日(水)

開会 午後1時22分

日程第1 社会保障に関する日本国とインド共和国との間の協定の締結について承認を求めの件(衆議院送付)

日程第2 社会保障に関する日本国とハンガリーとの間の協定の締結について承認を求めの件(衆議院送付)

日程第3 障害者の権利に関する条約の締結について承認を求めの件(衆議院送付)

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 公職選挙法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた。

暫時休憩することの動議(石井準一君提出)

本動議は可決された。

休憩 午後1時41分

再開 午後9時11分

休憩前に引き続き、政治倫理の確立及び選

挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成220、反対16にて可決された。

日程第5 東日本大震災における原子力発電所の事故により生じた原子力損害に係る早期かつ確実な賠償を実現するための措置及び当該原子力損害に係る賠償請求権の消滅時効等の特例に関する法律案(衆議院提出)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成177、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律案(高階恵美子君外4名発議)

日程第7 がん登録等の推進に関する法律案(尾辻秀久君外7名発議)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成177、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法案(衆議院提出)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成136、反対40にて可決された。

日程第9 消費者の財産的被害の集団的な回復のための民事の裁判手続の特例に関する法律案(第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付)

本案は、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 産業競争力強化法案(内閣提出、

衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成195、反対41にて可決された。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明5日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後10時18分

○平成25年12月5日(木)

開会 午前0時11分

日程第1 民法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 戸籍法の一部を改正する法律案(小川敏夫君外7名発議)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成234、反対0にて全会一致をもって可決、日程第2は賛成117、反対118にて否決された。

議院運営委員長岩城光英君解任決議案(前川清成君外3名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、前川清成君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成94、反対142にて否決された。

内閣委員長水岡俊一君解任決議案(松下新平君外2名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、佐藤ゆかり君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成131、反対105にて可決された。

経済産業委員長大久保勉君解任決議案(松村祥史君外2名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、岩井茂樹君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求

により、記名投票をもって採決の結果、賛成130、反対105にて可決された。

議長は、常任委員長の選挙の投票準備のため、午前3時15分まで休憩する旨を宣告した。

休憩 午前2時39分

再開 午前3時16分

常任委員長の選挙

内閣委員長の選挙

本選挙は、無名投票の結果(投票総数236、過半数119)、山東昭子君131票、水岡俊一君105票にて、投票の過半数を得た山東昭子君が当選した。

経済産業委員長の選挙

本選挙は、無名投票の結果(投票総数236、過半数119)、北川イッセイ君131票、大久保勉君105票にて、投票の過半数を得た北川イッセイ君が当選した。

休憩 午前3時54分

再開 午後9時21分

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対0にて全会一致をもって可決された。

持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加して議題とすることに決した。

厚生労働委員長石井みどり君解任決議案(津田弥太郎君外2名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、津田弥太郎君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成83、反対151にて否決された。

次いで、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1の議案

に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成136、反対42にて可決、第2の議案は賛成144、反対33にて可決された。

研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律及び大学の教員等の任期に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成145、反対32にて可決された。

農地中間管理事業の推進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

農業の構造改革を推進するための農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成143、反対34にて可決された。

特定秘密の保護に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加して議題とすることに決した。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明6日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後10時39分

○平成25年12月6日(金)

開会 午後3時16分

国務大臣森まさこ君問責決議案(芝博一君外4名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、金子洋一君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成94、反対130にて否決された。

休憩 午後4時10分

再開 午後9時1分

日程第1 特定秘密の保護に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)(前会の

続)

議長は、本案を議題とする旨宣告した。

国家安全保障に関する特別委員長中川雅治君問責決議案（福山哲郎君外1名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、福山哲郎君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成102、反対132にて否決された。

次いで、国家安全保障に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成130、反対82にて可決された。

私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案（第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付）

本案は、日程に追加して議題とすることに決した。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明7日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後11時24分

○平成25年12月7日(土)

開会 午前0時11分

日程第1 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案（第183回国会内閣提出、第185回国会衆議院送付）（前会の続）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成162、反対16にて可決された。

日程第2 国家戦略特別区域法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 アルコール健康障害対策基本法案（衆議院提出）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第2に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成158、反対

18にて可決、日程第3は賛成177、反対0にて全会一致をもって可決された。

中国による防空識別圏設定に抗議し撤回を求める決議案（山谷えり子君外5名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、山谷えり子君から趣旨説明があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

岸田外務大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第4 ないし第10の請願

本請願は、厚生労働委員長外4委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、平成二十三年度一般会計歳入歳出決算、平成二十三年度特別会計歳入歳出決算、平成二十三年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十三年度政府関係機関決算書（第181回国会提出）
- 一、平成二十三年度国有財産増減及び現在額総計算書（第181回国会提出）
- 一、平成二十三年度国有財産無償貸付状況総計算書（第181回国会提出）
- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等に関する調査

消費者問題に関する特別委員会

- 一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

東日本大震災復興特別委員会

- 一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査

原子力問題特別委員会

- 一、原子力問題に関する調査

国の統治機構に関する調査会

- 一、国の統治機構等に関する調査

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会

- 一、国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査

事務総長辞任の件

本件は、橋本雅史君の辞任を許可することに決した。

事務総長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は中村剛君を指名した。

散会 午前0時34分